

# 進学 Now!

石橋高校  
進路指導部  
保護者版 11月

文責：進路指導部

## 〇はじめに

学年部会から1ヶ月以上が過ぎました。部会でもお話ししましたが、2学期は生徒の進路にとって大きな転換期となります。学校生活の中で自分がやるべきことを理解し、努力するポイントもわかってきていることと思います。これからの高校生活の過ごし方が、生徒の将来につながっていくと思われまふ。生徒諸君を励ましなが、適切な指導を心がけていきたいと思ひます。

## 1 3年生のこの時期

センター試験まで、あと50日となってきました。これまでの大学進学への思いが大きな夢となつて、生徒達を支えていることと思ひます。そして、刻一刻と迫ってくる大学入試本番に緊張を高めていることと推察します。

さて、この時期になつてお考えいただきたいことは、次の通りです。学年集会の際にも生徒達に伝達しておりますので、ご家族で十分に話し合つていただきたいと思ひます。

①志望校の選択に当たつて、各自の「実力」とこれまでの「努力」の分析を、冷静に行つていただきたい。

\*模擬テストや各教科の指導の結果をよくご覧ください。生徒達の手元には、様々なデータが配布されております。その結果をよくご覧ください。想像で進路選択していくのは非常に危険です。実際のデータをよく分析し、これまでの頑張りを聞いてあげてください。ご家族の希望進路が一致していることが、何よりの力となります。

②これからの伸びに期待しましょう。最後まで現役生の力は伸びていきます。

\*まだ50日あります。そして私立大学入試までは更に20日前後、国公立大学前期試験までは更に2週間、後期試験まではまた更に2週間余あります。本校生は、部活動を最後までやりきつて来た生徒が多いので、エンジンのかかりが少し遅めです。ようやく走り始めた車が、スピードを上げていくにはもう少し時間が必要です。最後まで戦う気力を支えていきたいと思ひます。

③「絶対大丈夫」も「絶対ダメ」もありません。一発勝負の入試には予想できないドラマが用意されています。

\*「あきらめ」も「安心」もよくありません。予想できない結果が毎年報告されています。大切なことは、最後までやりきつた満足感と小さな希望でも追いかけていく頑張りではないでしょうか。将来のある若者達ですから、単なる大学合格では無く、将来につながる貴重な経験として、受験期を過ごして欲しいと思ひます。

保護者の皆様とともに、生徒達を最後まで支援して参ります。よろしくお願ひいたします。

## 2 2年生のこの時期

2年生は、修学旅行も終わり、いよいよ第3学年ゼロ学期に入つて参りました。もう、甘えや言い訳ができなくなつて参ります。3年生になる前に、コース選択の希望調査が行われますので、ご家族で話し合つていただき、より良い将来につながる選択をしていただきたいと思ひます。このコース選択は、基本的に「国公立大学を第1志望」とするコースと「私立大学を第

1志望」とするコースの選択になりますが、理系の諸君は、どちらを選んでも授業に違いはありません。文系の諸君は、授業自体が違ってきますので、ご注意ください。

2年生のこの時期にご配慮いただきたい点を紹介します。

①模擬テストの受験教科数が3教科から5教科に変化しました。理科や地歴公民は複数科目ありますので、単純に学習時間が2倍以上になりました。ご家庭での学習時間は増えているでしょうか。これまでの家庭学習時間では足りなくなつてきているはずです。部活動も中心学年となり多忙な毎日だと思いますが、言い訳することはできません。全国の受験生はみな同じ条件です。負けん気を發揮して、困難を乗り切つて欲しいと願つております。

②ここからは学年のチームワークが問われます。個人の学びには限界がありますので、同じ目標を共有する仲間とともに、切磋琢磨しながら学んでいく環境こそが、生徒達の成長につながっていくと思われまふ。

ご家族でお時間を取つていただき、学校での様子をお話してください。そして、どんな学びを続けているのか、どんな成長を遂げているのか、情報を共有してください。

これからは、将来に結びつく貴重な時間が日々過ぎていきます。部活動も完全燃焼し、勉強もやり遂げる。非常に困難なテーマですが、そこにこそ石高生の魅力があると考えております。「そこそこ」ではなく、「全力」で「めいっぱい」青春の日々を過ごして欲しいと思ひます。1度しかない高校生活を充実させるのは、今からの取り組みが大切です。

## 3 1年生のこの時期

1年生は、ようやく高校生らしい過ごし方ができるようになつてきたことでしょうか。進学を目指す以上、「学習は必須」です。楽な道はありません。学習量も中学校の比ではありません。

毎日の時間の過ごし方を考え、優先順位を考えられるようご指導ください。そして、まもなく、「文理選択」の調査が行われます。大学進学を目指す第一歩となりますので、先入観や曖昧な情報では無く、よく情報を集めて、お子様と十分に話し合いをなさってください。

近年は、大学改革、入試改革等が急速に進み、大学入試も様変わりしています。最新の情報を入手してください。また、ご不明の点があれば遠慮無く高校にご相談ください。

大学入試は、全国60万人の競争であり、浪人生も多数参加します。中学3年生の時の受験経験は、ほとんど役に立ちません。3年生の最後だけ頑張つたとか、受験勉強せずに高校に合格した…といった武勇伝は、生徒のためになりません。

共通テスト実施の初年度に当たる1年生は、何もかもが初体験。前例の無い入試に挑戦しなければなりません。用意周到に準備しておくことこそが大切だと言えるでしょう。

曖昧な情報に振り回されることのないよう、十分に学校と連携なさってください。

## 4 おわりに

1年の半分以上が過ぎ、どの学年も新たなステージに突入しました。3年生の戦う姿を見ながら下級生も気持ちを引き締めて欲しいと思ひます。

豊かな才能を持って入学してくれた本校生の「持てる力」を最大限に發揮して、望んだ進路を切り開いて欲しいと思ひます。困難と闘い、希望を叶えるためには、努力が必要であることは言うまでもありません。1年生にも2年生にも、今やるべきことがあります。もちろん3年生にもやるべきことが残っています。

高校生活で「心・技・体」を磨き、素晴らしい仲間を得て、巣立つて欲しいと願つています。保護者の皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。